産業廃棄物処理施設の維持管理状況の情報の公表

設 置 者 名	大同特殊鋼株式会社
施設名称	自社産業廃棄物最終処分場
設置場所	群馬県渋川市金井字大野2843-7
問合せ先	大同特殊鋼株式会社 渋川工場 総務室 0279-25-2000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「法」という。)の規定に基づき、維持管理に関する 情報を公表します。

(産業廃棄物処理施設の維持管理等)

法第十五条の二の三第二項 次の産業廃棄物処理施設の設置者は、当該産業廃棄物処理施設の維持管理に関する計画及び当該産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報であって環境省令で定める事項について、環境省令で定めるところにより、インターネットの利用その他の適切な方法により公表しなければならない。

1 廃棄物処理施設の維持管理に関する計画

設置又は変更の許可申請書、軽微な変更等の届出書、設置の届出書 に記載すべき事項

2 廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報

(公表すべき維持管理の状況に関する情報)

第十二条の七の二 法第十五条の二の三第二項の環境省令で定める事項は、次の各号に掲げる施設の 種類に応じ、当該各号に定める事項とする。

環境省令の該当する号	施設の種類	公表事項
第八号	管理型の産業廃棄物の最終処分場	以下のとおり

イ 埋め立てた産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量

						(状況	: 202	5 牛皮?	分 公表	の期限	<u>: 翌月0</u>	<u>)末日)</u>
産業廃棄物 の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ガラスくず	323t	374t	445t	365t	310t	421t	454t					

ロ 一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和五十二年総理府・厚生省令第一号。以下「最終処分場基準省令」という。)第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準省令第一条第二項第七号の規定による点検に関する次に掲げる事項

(状況: 2025年度分 公表の期限:除去又は点検を行った日の属する月の翌月の末日) (状況: 年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

項	H	点検を行った	点検を行った	擁壁等が損壊するおそれ	
ター 「	Ħ	年月日	結果	措置を講じた年月日	講じた措置の内容
埋め立てる産業廃		2025年10月10日	異常なし		
を防止するための	摊坠寺				

ハ 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準省令第一条第二項第九号の規定による点検に関する次に掲げる事項

(状況: 2025年度分 公表の期限:除去又は点検を行った日の属する月の翌月の末日) (状況: 年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

	(//\/\	1/2/	- 12 / / / / / / / / ·		<u> </u>
石	П	点検を行った	点検を行った	遮水工の遮水効果が低下する	おそれがあると認められた場合
块	Ħ	年月日	結果	措置を講じた年月日	講じた措置の内容
保有水等の埋立を防止するため		2025年10月10日	異常なし		

最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準 省令第一条第二項第十号及び第十四号ハ並びに維持管理基準省令第一条第一号及び第三号口の規 定による水質検査に関する次に掲げる事項

埋立処分開始前 (周縁井戸A又は地下水集排水設備)

公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日) (状況: 年度分

地下水の水質検査	基準	水質検査に係る 地下水を採取した 場所	水質検査に係る 地下水を採取した 年月日	水質検査の結果の 得られた年月日	水質検査の 結果
アルキル水銀	検出されないこと。				
総水銀	ーリットルにつき○・○○○五ミリグラム 以下				
カドミウム	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下				
鉛	リットルにつき○・○ ミリグラム以下				
六価クロム	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下				
砒素	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
全シアン	検出されないこと。		1981(昭和56)年~	運用を	
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと。		開始した最終処分場		
トリクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下			m v) / _ u) ,	
テトラクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下		測定実績なし		
ジクロロメタン	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下				
四塩化炭素	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下				
一・二一ジクロロエタン	一リットルにつき○・○○四ミリグラム以下				
ー・一一ジクロロエチレン	ーリットルにつき○・一二ミリグラム以下				
	ーリットルにつきシスーー・ニージクロロ				
ー・ニージクロロエチレン	エチレン及びトランスー一・二一ジクロロ エチレンの合計量○・○四ミリグラム以下				
ー・一・一ートリクロロエタン	ーリットルにつきーミリグラム以下				
ー・一・二一トリクロロエタン	ーリットルにつき〇・〇〇六ミリグラム 以下				
一・三一ジクロロプロペン	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下				
チウラム	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下				
シマジン	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下				
チオベンカルブ	一リットルにつき○・○二ミリグラム以下				
ベンゼン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
セレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
一・四一ジオキサン	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下				
クロロエチレン(別名塩化ビニル					
又は塩化ビニルモノマー)	以下				
ダイオキシン類					

「検出されないこと。」とは、最終処分基準省令第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

量ががに、一つのシン・エース 最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、六月に一回以

取称が万場が同様が地下水が行来が用点でして電水的サイスと通信が下るようと 上測定すること 埋め立てる廃棄物の種類及び保有水等集排水設備により集められた保有水等の水質に照らして地下水等の汚染が生ずるおそれがないことが明らかな項目に 協議の上、減ずることができる

<u>埋立処分開始前(周縁井戸B)</u>

(状況: 年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

地下水の水質検査	基準	水質検査に係る 地下水を採取した 場所	水質検査に係る 地下水を採取した 年月日	水質検査の結果の 得られた年月日	水質検査の 結果
アルキル水銀	検出されないこと。				
総水銀	ーリットルにつき○・○○○五ミリグラム 以下				
カドミウム	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下				
鉛	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
六価クロム	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下				
	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下		1981(昭和56)年~	運用を ニニーニー	
全シアン	検出されないこと。		開始した最終処分場		
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと。		測定実績なし	W 1 / 1 C 0 / 1	
トリクロロエチレン	リットルにつき○・○ ミリグラム以下		側足天順なし		
テトラクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
ジクロロメタン	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下				
四塩化炭素	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下				
ー・二―ジクロロエタン	ーリットルにつき○・○○四ミリグラム以下				
ー・一―ジクロロエチレン	ーリットルにつき○・一二ミリグラム以下				
一・二一 ジクロロエチレン	ーリットルにつきシスーー・二一ジクロロ エチレン及びトランスーー・二一ジクロロ エチレンの合計量○・○四ミリグラム以下				
ー・一・一ートリクロロエタン	ーリットルにつきーミリグラム以下				
ー・ー・ニートリクロロエタン	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下				
一・三一ジクロロプロペン	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下				
チウラム	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下				
シマジン	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下				
チオベンカルブ	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下				
ベンゼン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
セレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下				
ー・四―ジオキサン	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下				
クロロエチレン(別名塩化ビニル					
又は塩化ビニルモノマー)	以下				
ダイオキシン類	タ加八甘淮火入笠二冬の相字に甘べき理接十匹。	L			

一検出されないこと。」とは、最終処分基準省令第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。 最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、六月に一回以

上測定すること 埋め立てる廃棄物の種類及び保有水等集排水設備により集められた保有水等の水質に照らして地下水等の汚染が生ずるおそれがないことが明らかな項目に

埋立処分開始後(周縁井戸A又は地下水集排水設備)

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

<u> </u>	12 1 7/3/20 1 1/3/C 1 1 1/3/2/3 1 1 1/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 7 2 1 - 1 - 1 -	. // 4 / 0 / 4 .	
Ub T 4. 0 4. 85 40 *	tt viit	水質検査に係る	水質検査に係る	水質検査の結果の	水質検査の
地下水の水質検査	基準	地下水を採取した	地下水を採取した	得られた年月日	結果
		場所	年月日		714714
アルキル水銀	検出されないこと。	処分場監視井戸 上流側	2025年4月11日	2025年5月2日	不検出
総水銀	一リットルにつき○・○○○五ミリグラム以下	ıı	II.	II .	0.0005mg/L未満
カドミウム	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下	"	n,	"	0.0003mg/L未満
鉛	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	11	"	0.001mg/L未満
六価クロム	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下	"	JJ	"	0.005mg/L未満
砒素	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	11	"	0.001mg/L未満
全シアン	検出されないこと。	"	JJ	"	不検出
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと。	"	11	"	不検出
トリクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	11	"	0.003mg/L未満
テトラクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	11	"	0.001mg/L未満
ジクロロメタン	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下	"	JJ	"	0.002mg/L未満
四塩化炭素	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下	"	11	11	0.0002mg/L未満
ー・ニージクロロエタン	リットルにつき○・○○四ミリグラム以下	"	11]]	0.0004mg/L未満
ー・一一ジクロロエチレン	ーリットルにつき○・一二ミリグラム以下	JJ]]	JJ	0.002mg/L未満
	ーリットルにつきシスーー・ニージクロロ				0
ー・ニージクロロエチレン	エチレン及びトランスーー・ニージクロロ	,,	,,	,,	0.004mg/L未満
	エチレンの合計量○・○四ミリグラム以下				
ー・一・一ートリクロロエタン	ーリットルにつきーミリグラム以下	JJ	II.	JJ	0. 1mg/L未満
ー・一・二一トリクロロエタン	ーリットルにつき〇・〇〇六ミリグラム 以下	11	"	11	0.0006mg/L未満
一・三一ジクロロプロペン	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下	11	"	11	0.0002mg/L未満
チウラム	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下	11	11	"	0.0006mg/L未満
シマジン	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下	11	11	"	0.0003mg/L未満
チオベンカルブ	ーリットルにつき○・○ニミリグラム以下	JJ	JJ	JJ	0.002mg/L未満
ベンゼン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	11	"	0.001mg/L未満
セレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	JJ	JJ	JJ	0.001mg/L未満
一・四一ジオキサン	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下	JJ	JJ	JJ	0.005mg/L未満
クロロエチレン(別名塩化ビニ)					
又は塩化ビニルモノマー)	以下	"	"	"	0.0002mg/L未満
ダイオキシン類		JJ	JJ	2025年5月20日	0. 12pg-TEQ/L

最終だがある。 上測定すること 埋め立てる廃棄物の種類及び保有水等集排水設備により集められた保有水等の水質に照らして地下水等の汚染が生ずるおそれがないことが明らかな項目に ついては、協議の上、減ずることができる。

埋立処分開始後(周縁井戸B)

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、 試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

地下水の水質検査	基準	水質検査に係る 地下水を採取した 場所	水質検査に係る 地下水を採取した 年月日	水質検査の結果の 得られた年月日	水質検査の 結果
アルキル水銀	検出されないこと。	処分場監視井戸 下流側	2025年10月10日	2025年10月23日	不検出
総水銀	ーリットルにつき○・○○○五ミリグラム 以下	II	n,	n,	0.0005mg/L未満
カドミウム	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下	II.	II .	"	0.0003mg/L未満
鉛	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
六価クロム	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下	II .	"	"	0.007mg/L
砒素	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	JJ	IJ	IJ	0.001mg/L未満
全シアン	検出されないこと。	11	11	JJ	不検出
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと。	11	11	JI .	不検出
トリクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	11	11	JJ	0.003mg/L未満
テトラクロロエチレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	JJ	IJ	JJ	0.001mg/L未満
ジクロロメタン	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下	IJ	IJ	IJ	0.002mg/L未満
四塩化炭素	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下	"	"	"	0.0002mg/L未満
一・二一ジクロロエタン	リットルにつき○・○○四ミリグラム以下]]	IJ	II.	0.0004mg/L未満
一・一一ジクロロエチレン	ーリットルにつき○・一二ミリグラム以下	"	"	"	0.002mg/L未満
一・二一ジクロロエチレン	ーリットルにつきシスーー・二一ジクロロ エチレン及びトランスーー・二一ジクロロ エチレンの合計量○・○四ミリグラム以下	II .	II	n,	0.004mg/L未満
ー・ー・ーートリクロロエタン	ーリットルにつきーミリグラム以下	JJ	IJ	IJ	0.1mg/L未満
ー・一・二―トリクロロエタン	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下	II.	n.	n,	0.0006mg/L未満
一・三一ジクロロプロペン	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下	"	"	"	0.0002mg/L未満
チウラム	ーリットルにつき○・○○六ミリグラム 以下	"	"	"	0.0006mg/L未満
シマジン	ーリットルにつき○・○○三ミリグラム 以下	"	"	"	0.0003mg/L未満
チオベンカルブ	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下	"	"	"	0.002mg/L未満
ベンゼン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	11	11	JJ	0.001mg/L未満
セレン	ーリットルにつき○・○一ミリグラム以下	11	11	"	0.001mg/L未満
一・四―ジオキサン	ーリットルにつき○・○五ミリグラム以下	II .	"	"	0.005mg/L未満
クロロエチレン (別名塩化ビニル 又は塩化ビニルモノマー)	ーリットルにつき○・○○二ミリグラム 以下	"	II.	11	0.0002mg/L未満
ダイオキシン類		"	4月11日	2025年5月20日	0.67pg-TEQ/L

「検出されないこと。」とは、最終処分基準省令第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

軍隊がを下回ることをいう。 最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、六月に一回以 上測定すること 埋め立てる廃棄物の種類及び保有水等集排水設備により集められた保有水等の水質に照らして地下水等の汚染が生ずるおそれがないことが明らかな項目に ついては、協議の上、減ずることができる。

<u>埋立処分開始後(放流水)</u>

試験マけ水質検査の結果の得られた日の属する日の翌日の末日) (景温・ 2025年度分 公表の期限・測定

(状況: 2025年度分	公表の期限:測定、試験又は水質	質検査の結果の	得られた日の原	禹する月の翌月	の末日)
放流水の水質検査	基準	水質検査に係る 放流水を採取した 場所	水質検査に係る 放流水を採取した 年月日	水質検査の結果の 得られた年月日	水質検査の 結果
アルキル水銀化合物	検出されないこと。	渋川工場排水処理場 放流口	2025年8月29日	2025年9月12日	不検出
水銀及びアルキル水銀その他の 水銀化合物	ーリットルにつき水銀○・○○五ミリグラム 以下	"	"	ıı	0.0005mg/L未満
カドミウム及びその化合物	ーリットルにつきカドミウム〇・〇三 ミリグラム以下	"	11	"	0.003mg/L未満
鉛及びその化合物 有機燐化合物(パラチオン、メチ	ーリットルにつき鉛○・一ミリグラム以下	11	11	11	0.01mg/L未満
がパラチオン、メチルジメトン及 びエチルパラニトロフェニルチオ ノベンゼンホスホネイト (別名E PN) に限る。)	ーリットルにつきーミリグラム以下	n	n	n,	0.1mg/L未満
六価クロム化合物	ーリットルにつき六価クロム○・五 ミリグラム以下	II.	II.	II.	0.02mg/L未満
砒素及びその化合物	ーリットルにつき砒素〇・一ミリグラム以下	<i>II</i>))))	"	0.01mg/L未満
シアン化合物 ポリ塩化ビフェニル	ーリットルにつきシアンーミリグラム <u>以下</u> ーリットルにつき○・○○三ミリグラム以下	"	"	<i>II</i>	0.1mg/L未満 0.0005mg/L未満
トリクロロエチレン	ーリットルにつき○・○○ニミリクノム以下 ーリットルにつき○・一ミリグラム以下	"	"	"	0.000sing/L未満 0.001mg/L未満
テトラクロロエチレン	ーリットルにつき○・ーミリグラム以下 ーリットルにつき○・ーミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
ジクロロメタン	ーリットルにつき○・ニミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
四塩化炭素	ーリットルにつき○・□ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
一・二一ジクロロエタン		"	"	"	
ジクロロエタン ジクロロエチレン	ーリットルにつき○・○四ミリグラム以下 リットルにつき○・□ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
シスー・ニージクロロエチレン	ーリットルにつき○・二ミリグラム以下 ーリットルにつき○・四ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
クロロエチレン(別名塩化ビニル	ーリットルにつき○・○二ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満 0.002mg/L未満
又は塩化ビニルモノマー) -・-・トリクロロエタン	ーリットルにつき三ミリグラム以下	"	"	JJ	0.001mg/L未満
ー・一・二一トリクロロエタン ー・一・二一トリクロロエタン	ーリットルにつきニミリクラム以下 ーリットルにつき○・○六ミリグラム以下	"	"	"	
					0.001mg/L未満
一・三一ジクロロプロペン	ーリットルにつき〇・〇二ミリグラム以下	"	"	"	0.001mg/L未満
チウラム	ーリットルにつき〇・〇六ミリグラム以下	"	"	"	0.006mg/L未満
シマジン	ーリットルにつき○・○三ミリグラム以下	"	"	"	0.003mg/L未満
チオベンカルブ	ーリットルにつき〇・二ミリグラム以下	"	"	"	0.02mg/L未満
ベンゼン セレン及びその化合物	ーリットルにつき○・一ミリグラム以下 ーリットルにつきセレン○・一ミリグラム)))))))))))	0.001mg/L未満 0.01mg/L未満
一・四一ジオキサン	以下 -リットルにつき○・五ミリグラム以下	"	"	"	0.05mg/L未満
ほう素及びその化合物	ーリットルにつき、ほう素一○ミリグラム	"	"	"	0.05mg/L
ふつ素及びその化合物	以下 ーリットルにつきふつ素八ミリグラム以下	"	II.	"	0.5mg/L未満
アンモニア、アンモニウム化合 物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	ーリットルにつき、アンモニア性窒素に ○・四を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び 硝酸性窒素の合計量一○○ミリグラム以下	"	11	"	1. 1mg/L
水素イオン濃度 (水素指数)	五・八以上八・六以下	"	11	"	7. 4
生物化学的酸素供給量	ーリットルにつき二五ミリグラム以下	"	"	"	1mg/L未満
化学的酸素供給量	ーリットルにつき二五ミリグラム以下	"	JJ	JJ	2mg/L
浮游物質量	ーリットルにつき五○ミリグラム以下	"	IJ	JJ	2mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	ーリットルにつき五ミリグラム以下	11	11	"	1mg/L未満
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	ーリットルにつき三○ミリグラム以下	IJ.	II.	II.	1mg/L未満
フェノール類含有量	ーリットルにつきーミリグラム以下	"	II.	JJ	0.1mg/L未満
銅含有量	ーリットルにつき三ミリグラム以下	"	"	"	0.05mg/L未満
亜鉛含有量	ーリットルにつきニミリグラム以下	"	"	"	0.02mg/L未満
溶解性鉄含有量	ーリットルにつき一〇ミリグラム以下	"	"	"	0.05mg/L未満
溶解性マンガン含有量	ーリットルにつき一〇ミリグラム以下	"	"	"	0.05mg/L未満
クロム含有量	ーリットルにつきニミリグラム以下	"	"	"	0.05mg/L未満
大腸菌数	ーミリリットルにつき八百コロニー形成単位 以下	II.	II.	ıı	1CFU/mL
窒素含有量	ーリットルにつき一二○ (日間平均六〇) ミリグラム以下	"	JJ	"	1. 2mg/L
燃 含有量	ーリットルにつき一六 (日間平均八) ミリグラム以下	"	11	"	0.1mg/L未満
ホルムアルデヒド	- リックノム以下 - リットルにつき-○ミリグラム以下	"	JJ	ı,	1. 0mg/L未満
	ーリットルにつき 〇ミックノムムド ーリットルにつき一〇ピコグラム毒性等量	1			
ダイオキシン類	以下	"	"	2025年10月1日	0.0042pg-TEQ/L

- 備 考

 1 「検出されないこと」とは、最終処分基準省令第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。
 2 「日間平均」による排水基準値は、一日の排出水の平均的な汚染状態について定めたものである。

 2 「日間平均」による排水基準値は、一日の排出水の平均的な汚染状態について定めたものである。
- 除く。
- 4 窒素含有量についての排水基準は、窒素が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある湖沼として環境大臣が定める湖沼、海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある海域(湖沼であって水の塩素イオン含有量が一リットルにつきれ、○○○ミリグラムを超えるものを含む。以下同じ。)として環境大臣が定める海域及びこれらに流入する公共用水域に排出される排出水に限つて適用する。 5 燐含有量についての排水基準は、燐が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある湖沼として環境大臣が定める湖沼、海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある海域として環境大臣が定める海域及びこれらに流入する公共用水域に排出される排出水に限つて適用する。

埋立処分開始後(周縁井戸A又は地下水集排水設備)

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

(かくわし	· 2020 千尺刀 五弦 57 为1张		マンルングランド ひょういこり		
	水質検査に係る地下水を	水質検査に係る地下水を	水質検査の結果の		査の結果
	採取した場所	採取した年月日	得られた年月日	電気伝導率	塩化物イオン
4月	処分場監視井戸 上流側	2025年4月4日	2025年4月10日	16	_
5月	II.	2025年5月9日	2025年5月14日	16	
6月	II.	2025年6月6日	2025年6月11日	15	
7月	II.	2025年7月4日	2025年7月10日	15	
8月	II.	2025年8月1日	2025年8月5日	15	
9月	II.	2025年9月5日	2025年9月12日	14	
10月	II.	2025年10月3日	2025年10月10日	14	
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、この限りでない。

窒素含有量は、窒素が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある湖沼として環境大臣が定める湖沼、海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある海域(湖沼であって水の塩素イオン含有量が一リットルにつき九、○○○ミリグラムを超えるものを含む。以下同じ。)として環境大臣が定める海域及びこれらに流入する公共用水域に排出される場合に水質検査を行う。

埋立処分開始後 (周縁井戸B)

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

() ()	1 2 2 2 1 1 2 7 7 7 7 7 7			.,	
	水質検査に係る地下水を	水質検査に係る地下水を	水質検査の結果の		:査の結果
	採取した場所	採取した年月日	得られた年月日	電気伝導率	塩化物イオン
4月	処分場監視井戸 下流側	2025年4月4日	2025年4月10日	31	_
5月	11	2025年5月9日	2025年5月14日	31	_
6月	II.	2025年6月6日	2025年6月11日	31	_
7月	II.	2025年7月4日	2025年7月10日	31	_
8月	II.	2025年8月1日	2025年8月5日	31	_
9月	II.	2025年9月5日	2025年9月12日	31	_
10月	II.	2025年10月3日	2025年10月10日	32	_
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、この限りでない。

窒素含有量は、窒素が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある湖沼として環境大臣が定める湖沼、海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある海域(湖沼であって水の塩素イオン含有量が一リットルにつき九、○○○ミリグラムを超えるものを含む。以下同じ。)として環境大臣が定める海域及びこれらに流入する公共用水域に排出される場合に水質検査を行う。

<u>埋立処分開始後(放流水)</u>

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

	水質検査に係る	水質検査に係る						
	放流水を採取した	放流水を採取した	得られた年月日	水素イオン	生物化学的	化学的	浮遊	窒素
	場所	年月日	待り私に平月日	濃度	酸素要求量	酸素要求量	物質量	含有量
4月	渋川工場排水処理場 放流口	2025年4月4日	2025年4月10日	7.4	1mg/L未満	_	8mg/L	1.6mg/L
5月	IJ	2025年5月9日	2025年5月20日	7. 5	2mg/L	_	7mg/L	1.1mg/L
6月	IJ	2025年6月6日	2025年6月13日	7	7mg/L	_	7mg/L	1.2mg/L
7月	IJ	2025年7月4日	2025年7月10日	7. 3	1mg/L未満	_	2mg/L未満	1.6mg/L
8月	IJ	2025年8月22日	2025年9月2日	7. 5	1mg/L未満	_	2mg/L未満	1.3mg/L
9月	IJ	2025年9月5日	2025年9月11日	7. 5	1mg/L未満	_	12mg/L	
10月	IJ	2025年10月3日	2025年10月10日	7. 5	1mg/L未満	_	2mg/L未満	2.4 mg/L
11月								
12月								
1月								
2月								·
3月								

最終処分場の周縁の地下水の汚染の有無の指標として電気伝導率及び塩化物イオンの濃度を用いることが適当でない最終処分場にあっては、この限りでない。

窒素含有量は、窒素が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある湖沼として環境大臣が定める湖沼、海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらすおそれがある海域(湖沼であって水の塩素イオン含有量が一リットルにつき九、○○○ミリグラムを超えるものを含む。以下同じ。)として環境大臣が定める海域及びこれらに流入する公共用水域に排出される場合に水質検査を行う。

ホ 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準 省令第一条第二項第十一号及び維持管理基準省令第一条第二号の規定による措置に関する次に掲 げる事項

(状況: 2025年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<u> </u>	
項目	原因の調査	措置を講じた年月日	措置の内容
水質検査の結果、水質の悪化(その, 因が当該最終処分場以外にあること 明らかであるものを除く。)が認め れた場合	がして実績なし		

へ 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準 省令第一条第二項第十三号の規定による点検に関する次に掲げる事項

(状況: 年度分 公表の期限:除去又は点検を行った日の属する月の翌月の末日) (状況: 年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

	• 1/2/			<u> </u>
百 日	点検を行った	点検を行った	調整池が損壊するおそれ	があると認められた場合
人 人	年月日	結果	措置を講じた年月日	講じた措置の内容
浸出液処理設備に流入する保 有水等の水量及び水質を調整 することができる耐水構造の 調整池				

ト 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準省令第一条第二項第十四号ロの規定による点検に関する次に掲げる事項

(状況: 2025年度分 公表の期限:除去又は点検を行った日の属する月の翌月の末日)

(状況: 年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

- -	点検を行った	点検を行った	浸出液処理設備の機能は	こ異状が認められた場合
以 目	年月日	結果	措置を講じた年月日	講じた措置の内容
浸出液処理設備の機能の状態	2025年10月10日	異常なし		

チ 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準 省令第一条第二項第十四号の二の規定による点検に関する次に掲げる事項

(状況: 2025年度分 公表の期限:除去又は点検を行った日の属する月の翌月の末日)

年度分 公表の期限:措置を講じた日の属する月の翌月の末日)

項目	点検を行った	点検を行った	有効な防凍のための措置の料	状況に異状が認められた場合
	年月日	結果	措置を講じた年月日	講じた措置の内容
有効な防凍のための措置の 状況	実績なし			

リ 最終処分基準省令第二条第二項第三号の規定によりその例によることとされた最終処分基準 省令第一条第二項第十九号の規定による測定を行った年月日及びその結果

(状況: 2025年度分 公表の期限:測定、試験又は水質検査の結果の得られた日の属する月の翌月の末日)

	7971年,677年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年1	14 2 14 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1
項目	点検を行った年月日	点検を行った結果
残余の埋立容量の測定	実績なし	